

すとか 避難訓練

○すとかでは毎月地震や火災を想定した避難訓練や防犯訓練を行っています。
 ○当施設をご利用のお子様は様々な病気やケガでのご利用のため、お部屋から出ることが難しい方もいらっしゃいます。
 避難訓練については参加できる内容に限りがありますが、いざという時に職員が対応できるように訓練を行っています。

年間訓練計画

・計画に基づいて主に話し合いが中心ですが1年間訓練を行っています。

4月	年間の訓練内容確認
5月	地震想定
6月	消火器訓練
7月	火災想定
8月	台風・水害
9月	不審者対応
10月	地震想定
11月	地震想定
12月	大雪
1月	火災想定
2月	地震・火災想定
3月	まとめ

・毎月消火器と避難袋の点検もおこないます。



避難袋

・懐中電灯や携帯ラジオが使えるか点検等、中身に不備がないか毎回確認しています。

消火器

・さびや変形等、破損しているところはないか、また使用期限等を確認しています。



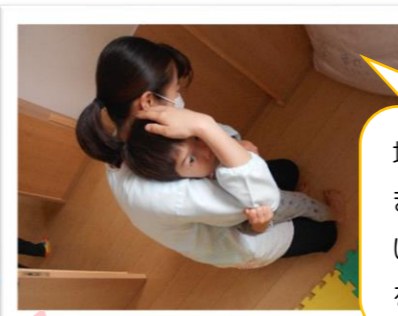
災害時のお迎え基準について

- ・長岡市で震度5弱以上の地震があったときは、お迎えを要請します。
- ・震度4以下の地震が発生した場合であっても、施設の運営上保育を継続することが困難な場合には、保育を中止しお迎えを要請します。
- ・災害時、施設からの避難が必要な場合は、**近隣の施設**に避難することがあります。その際はすとかの玄関や駐車場のポールに避難先を書いたカードを掛けておきます。

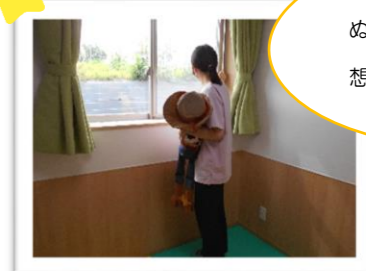
訓練の様子

日頃行っている訓練について写真で紹介いたします！

(※今回載せている写真については事前に保護者の方に許可を得て、掲載させていただいています。)



地震が発生したら、まずは利用されているお子様の安全を確保



ぬいぐるみ等を利用者と想定して訓練することも



実際には外に出ませんが、出入口までこの日は避難しました



施設外に避難が必要と判断した場合はドアや駐車場のポール等に避難先を書いたカードを掛けておきます。



通報の仕方を確認



水消火器訓練



年に1回水消火器を消防署から借りて訓練しています。また火災想定の際には毎回使い方の確認を行います。



職員のための避難訓練では避難先までの経路も確認



その他、年1回ハザードマップの見直しを図り、雨や雪による災害時の対応や不審者対応についても話し合いを行っています。万一の時に備えて、お子様やご家族の方が安心して利用できる施設になるよう日々訓練を続けています。